



九月例会

実用化今



ルにおきまして、9月例会が行
われました。テーマを「現実
高齢化社会における介護の問
題」と題しまして、尾道さつき
会 星の里 介護支援専門員 邑
岡 志保先生にご講演いただき
ました。

は参加してきました。今回の大会は遠方であるにも関わらず、名の卒業生にお越しいただき、約40名で参加することができます。大会式典並びに卒業式では全国より集まつた会員が卒業生を祝福し、スペシャルゲストによつて華を添えて頂きました。尾道JCメンバーは卒業式後盛岡へ場所を移し、LOMナイトで卒業生との懇親を深めることができました。遠方でのこのような機会は非常に貴重であり、思い出に残るものとなりました。卒業される先輩方、ご卒業おめでとうございました！



(記事…セクレタリー 今岡 正英)



11年ぶりのブロック大会主管にあたり、テーマ・スローガンを故郷魂(マインド)～須らく熱い魂を結集せよ!魅力あふれる故郷の創造～とし、本大会を通じて3つの目的をたてました。①尾道らしいおもてなしを行うことで、ご参加された方々に尾道を堪能し、尾道の魅力を改めて感じて頂く。②会員の皆様が地域資源を見直し故郷魂を深め、新たな学びや気づきを各地域に持ち帰っていただき、魅力あふれる未来を考えたJC運動の意識高揚に繋げる機会とする。③そして、皆で同じ目的を共有することで、より一層の会員間やOB特別会員、そして地域の皆様との絆が深まり、今後のJC活動における意識向上に繋がることを目的とし、活動してまいりました。

当日は、尾道市公会堂での大会式典、駅前緑地広場での地域活性たからいち、そして前代未聞の台船(海)上での卒業式ならびに大懇親会を開催し、当日は会員メンバー約450名、地域活性たからいちでは、一般市民の方も含め、約8,000名と多くの方々にお越し頂き、皆様から多くの反響を頂戴しました。

これも全て、2月からの連絡調整会議ならびに6月からの各地青年会議所へのキャラバンPR、そして大会までの準備設営とメンバーの皆様、そしてOB特別会員の皆様も含め、多くの方々の温かいご支援とご協力の賜物だと思っております。

尾道だから、尾道JCのメンバーだから、できた大会だったと思います。

本当に有難うございました!

(記事: ブロック大会特別実行委員会 副実行委員長 川嶺 耕平)



—編集後記—

小春日和のうららかな季節、全国大会も終り、次年度が始まろうとしていますか、皆様如何お過ごしでしょうか？朝晩の冷え込みもきつくなり、体調を崩しやすい季節でもありますので、皆様ご自愛ください。
(記事：政成 啓行)

(記事: 政成 啓行)

